

卒業していった先輩方が証明してくれていますが、彼らは私がお願いしたアンケートで、「豊かな国際感覚」と「人を思いやる優しい心」を大いに高めたと自信を持って答えてくれました。

そうです。外国にルーツを持つ生徒諸君が共に学び生活することで、備わっていく国際感覚とコミュニケーション力、寛容さ、素晴らしい人権感覚、まさしく、これからの日本社会をリードしていく力を備えられる学校です。

また、もうひとつは「心のこもった挨拶」です。校門に続く鶯坂で、直立し一礼をする。この挨拶は先達から受け継がれた伝統です。また、「高取国際高校へご来校いただき有り難うございます」、「いつもお世話になり有り難うございます」という感謝の思いも受け継がれています。これらは必ず皆さんを助ける力になります。

そして、地域から愛され、信頼される学校。高取町や明日香村の皆さんは、「生徒諸君の姿を見るとホッとす。」「頑張っているのを見るとうれしくなる。」とってくださいます。これらの伝統をしっかり繋いでいってください。

本校は日本国家発祥の地・飛鳥の地から世界へ繋がる学校、高市郡にただ一つの県立学校として、地域をはじめ、皆さんに期待される学校であり続けたいと願っています。

では、皆さん、令和3年度、「夢の実現 高取国際」、「笑顔溢れる元気な学校」を目指して頑張りましょう。以上、皆さんの笑顔と元気を期待して、令和2年度修了式の式辞とします。